

平成18年度 市民協働部市民活動推進課の施策と課題（教育関係）

060522 教育委員会資料

《市民活動推進課》

【市民活動推進係】

1、総合学習センター（仮称）建設計画

- ①市民活動の拠点施設として「総合学習センター（仮称）」を整備する。行政と市民の協働による生涯学習活動、ボランティア活動などの拠点とし、人材、市民活動団体等の活動、育成の施設とする。
- ②平成18年度で基本設計、実施設計を行う。

2、人づくりでまちづくり基金事業

- ①「人づくりでまちづくり基金」を活用して、市民、市民グループ及び大学等の研究機関が行う人づくりやまちづくりに寄与する活動に対して支援を行う。
- ②平成18年度の申請件数は32件。

3、三大学との連携

- ①福岡教育大学、日本赤十字九州国際看護大学、東海大学福岡短期大学の3大学と連携し、大学の持つ知識等をまちづくりに生かしていくもの。
- ②大学をテーマにしたシンポジウム等の実施、図書館連携、学生の地域づくり部会の充実など3大学の連携事業を実施するとともに、各大学の特徴を生かした事業も個別に行う。

4、国際交流事業

- ①姉妹都市である韓国金海市、友好交流都市である韓国城山邑、また諸外国との交流事業を活発化させ、国際社会に適応した地域社会の形成を推進する。
- ②教育、文化、スポーツなど各分野にわたる国際交流事業の実施。また、市民や関係団体等が行っている交流事業を活発化するための支援。

5、ルックルック講座

- ①市民の生涯学習活動支援と大学を生かした「大学のまちづくり」推進のため、講師が向き講座を行う。市民のニーズにあった講座を開設。
- ②平成17年度から開設したルックルック講座「企業版」に加え、平成18年度からはNPO団体等による講座「団体版」を開設する。

【生涯学習推進係】

1、コミュニティ13地区講座事業

- ①人権、青少年、家庭教育の3項目必須の講座と趣味の講座実施を委託する。

2、金海市芸術文化交流事業

- ①市文化協会と金海市文化協会との交流事業（本年は金海市で交流予定）

3、中央公民館講座事業

- ①まちづくりを支援する人材を発掘する地域リーダー養成講座（コミュニティ活動の指導者を育成）の実施。
- ②受講生を各コミュニティから推薦してもらう。講座項目はできるだけ実践的な内容で5回～10回を実施。

4、土曜わくわく児童館事業

- ①地域活動指導員が中心となり子どもの居場所づくりを教育大学との連携で実施していく。

【文化・スポーツ推進係】

(文化担当)

1、郷土文化学習交流施設事業

- ①宗像地区の特色ある歴史資料を素材とした「見る・触れる・学ぶ」を目的とした体験学習施設を整備する。
- ②関係各課と連携し、平成18年度は基本構想をまとめる。

2、世界遺産登録活動事業

- ①講演会・シンポジウムなどの広報啓発事業を行い、世界遺産登録の活動は市民の声が大きな力となることから、市民意識を醸成する。
- ②宗像市のみではなく、福津市、古賀市、新宮町へ呼びかけ、広域的な取り組みを行う。

3、桜京古墳公園整備事業

- ①史跡桜京古墳を古墳時代の歴史と文化財を学ぶ場として提供できるように整備計画をたてる。
- ②講演会・シンポジウム・広報啓発資料作成などを行い、市民意識を醸成する。

(スポーツ担当)

1、スポーツ振興計画の推進

- ①総合計画や他の計画の調整を図りながら推進を図る。
- ②体育指導委員、体育協会、コミュニティ組織などと連携・協力し、スポーツ人口の底辺の拡大を図る。

2、体育指導員の任命と活動支援

- ①スポーツをより身近なものにしてスポーツにふれる機会を増やして、市民レベルでスポーツを振興するために、市民の中から体育指導委員を任命しその活動を支援する。
- ②体育指導委員の地域（コミュニティ組織）での役割を明確にして、地域活動の中でのスポーツ振興を図る。

3、ニュースポーツ普及

- ①だれでも気軽にスポーツに親しむことができるようニュースポーツの普及に努める。
- ②ニュースポーツの普及活動はまだPRが不足していると考えられるため、機会ごとにPR活動を行う。